

会 議 録

1 会議名

令和7年度 第5回高士区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 自主的な審議（公開）

- ・自主的な審議事項について

3 開催日時

令和7年8月21日（木）午後6時30分から午後7時53分まで

4 開催場所

高士地区公民館 大会議室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）

- ・委 員：上野副会長、上野(美)委員、塩尻委員、高橋会長、田中委員、
塚田(幸)委員、塚田(誠)委員、馬場委員、保坂委員、山口委員、
山本委員（欠席1名）
- ・事務局：中部まちづくりセンター 井守所長、村山副所長、渡邊係長、鈴木主事

8 発言の内容（要旨）

【村山副所長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【高橋会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・挨拶

【村山副所長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長が議長を務めることを報告

【高橋会長】

- ・会議録の確認：保坂委員に依頼

次第3 議題「自主的な審議」の「自主的審議事項について」に入る。事務局の説明を求める。

【鈴木主事】

- ・資料1に基づき説明

【高橋会長】

ただ今の説明について、質問、意見はあるか。

(発言無し)

次に、「アンケートの分野ごとの設問内容について」、事務局へ説明を求める。

【鈴木主事】

- ・資料2に基づき説明

【高橋会長】

ただ今の説明について、質問、意見はあるか。

(発言無し)

それでは、分野ごとに設問を確認していく。まず、「(1)人口減少について」、意見はあるか。

【鈴木主事】

設問数を25問から30問程度で検討していただきたいと説明したが、現時点では28問あるので、参考にしていただければと思う。

【高橋会長】

津有区は15問ではなかったか。

【鈴木主事】

当初は15問程度だったが、子ども会の設問をプラスし、20問程度で行った。

【山本委員】

設問数を25問ぐらいにしなければいけないのか。このままでよいと思う。例えば子供がいる世代の人たちは、言いにくいことなどがあると思うので、アンケートだと答えやすく、これぐらい細かい方が頭に入りやすい。こういうことも考えてもらっているということも分かってもらえるので、多ければ多いほどよく、削る必要はないと思う。

【鈴木主事】

今回のアンケート自体は町内会長を対象としていて、子育て世代は別に実施する予定。

【山本委員】

今の若い人たちは、いろいろな仲間とつながっているから、高士区について、地域で考えていること、行政や地域協議会で考えていることが、この書面やアンケート内容で伝わるので、削らない方がいい気がする。

【上野(美)委員】

子育て世代はまた別に実施するというのは、どういう意味なのか。

【高橋会長】

後で「(2)コミュニティ」と「(3)子育て」について伺うので、今は「(1)人口減少」の設問について、意見をいただきたい。

それでは私から発言する。まず、問2の設問に「働く場所がない」を追加してほしい。非常に大きな問題である。私の孫は進学で県外に行ったが、就職で市内に戻らない理由を聞くと「自分が仕事をする場所がない」と言われた。今は上越市内の各企業の情報を伝えている。

次に問4に「ふるさと高士まつり」と「地区の体育大会」を追加してはどうか。回答がしやすくなると考えられる。

【渡邊係長】

今回、町内会長にご意見を伺うが、問1から問5までは、高士区について聞いているのか、全市について聞いているのか、全国的な問題について聞いているのか、スケールによって回答の仕方が変わってきてしまうため、高士区の人口減少、高士区からの人口流出というように、あえて下線を引いている。この問1から問5までは高士区に特化して伺っている。「働く場所がない」については、「若い世代が望む職種」という事項が、資料1の「他の団体に確認する事項」にあり、市へ確認する事項として整理している。市ではそのような統計データを持っていないので、何かそれに近いものはないか考える。高士区の若い人から統計を取るにしても、対象が、今は高士にいない世代のご意見なので、そこは、事務局の宿題ということにさせていただきたい。

【塩尻委員】

2ページ目、上の【参考】高士区の高齢化率、少子化率などに数字が入っていない部分は、後で記載するのか。

【鈴木主事】

後で数字を記載する。

【塚田(誠)委員】

問 4 について、一つしか回答できないという感じに捉えられるのではないか。「複数回答可」と入れた方がいいのではないか。

【高橋会長】

私は全部、複数回答だと解釈していた。人によって違う解釈になってしまう可能性もある。

【鈴木主事】

「複数回答可」と記載する。

【塚田(誠)委員】

問 4「幼少期から高土区に愛着を持つための事業のイベント」とあるが、その後ろに空欄の括弧をつけて、思い付くことがあれば記入してもらうのはどうか。

【上野(美)委員】

W e b 帰省とは、何か。

【渡邊係長】

コロナ禍の際に流行ったが、Z o o mを使った飲み会などのように、例えば高土区で主催して、帰省できない全国にいる人たちで、インターネットを介して飲み会をしたりすること。「インターネットを使った交流」に表現を変更する。

【上野副会長】

公民館でもZ o o mを使い、いろいろな行事をやっている。皆さんにもやっていただきたい。これからどんどん広がっていくと感じている。

【高橋会長】

他に意見はあるか。

(発言無し)

意見が無いようなので、次に「(2)コミュニティ」の「①町内会」について、意見はあるか。

問 1「町内会の事業」は各町内で今やっている事業を、記載してはどうか。

【上野副会長】

問 1「町内会の事業」は、町内会長が記載するところであるが、これには具体的に名称を入れた方がよいと思う。春祭り、夏祭り、さいの神は各町内で行っているの、具体

的に入れた方が早く回答できる。それを含めて、その他として何かあるかというようにした方がよいと思う。

問2「縮小・廃止した事業」は、回答がなかなか難しいので、問3「復活・拡充・新規設立した（い）事業」の方に重きを置き、問2と問3の順番を変えて、問3を問2にしてはどうか。

【馬場委員】

問2「縮小・廃止した事業」は、コロナで密になってはいけない、集まってはいけないということから、ほとんど縮小してしまった。そこを考えないと、コロナが落ち着き、全部復活するという段階にはまだ来ていない。そこをもう少し考慮しなければならない。

【渡邊係長】

事務局では、この問1から問3までの選択肢については、高士区の各町内会が行っていると思われる事業が不明だったため、全て空欄にした。是非皆さんから教えていただき、空欄を埋めていきたい。コロナが原因で、3、4年前に縮小した事業はたくさんあると考えられる。一方で、人口減少や成り手がいない、役員の手が足りないなどの理由から縮小しているものもあると考えたことから、あえてコロナという表記はしなかった。ここも皆さんが分かりやすい表記があれば、教えていただきたい。

【高橋会長】

他に意見はあるか。削除する設問などはないか。

【上野副会長】

問6は、ニュースポーツやグラウンドゴルフを行っている町内があると思うので、具体的に入れた方が簡単に回答できるのではないか。それと、サロンは市の主催事業であり、公民館事業ではない。したがって、サロンの表現について考える必要がある。町内会長でも、分からない人がいると思う。

【高橋会長】

他に意見はあるか。

【上野副会長】

問8は、今、有線放送がなくなり、情報を得るのに非常に苦労している。そのため、LINEを利用している町内会があると聞いている。LINEも入れてはどうか。

【上野(美)委員】

問9の「高士区限定のインターネット掲示板（アプリ）」というのは実際にあるのか、

それともこれがあれば便利だという想定の話か。

【高橋会長】

これがあれば便利ということ。

【上野(美)委員】

承知した。

【高橋会長】

有線放送などがあるから、便利（だった）という表現になっていると思う。電話も、今は携帯電話を使っているの、個々のお宅で固定電話があるのか分からないが、それもあると思う。

他に意見がなければ、私の意見を述べる。まず、問 1 について、先ほど上野副会長も言われたように、春祭り、夏祭り、さいの神を追加し、更に年始会を追加してほしい。町内会で今も行っている事業である。

問 2 について、皆さんの意見を聞いていると、子ども会は人がいなくて解散したとか、青年会、婦人会、老人会をやめたとあるので、問 2 に記載すれば、高土区の流れや、町内会の流れが把握できると思い、追加したいと考えた。

問 3 について、「復活・拡充・新規設立した（い）事業」という形は、意図的と考えてよいか。

【渡邊係長】

そのとおり。既に始めているものや最近始めたもの、これから始めたいものということで、このような表記とした。（い）ではなく（したい）の方がよいか。

【高橋会長】

その方がよい。

【渡邊係長】

会長からご意見をいただいた、老人会と子ども会については、この後の②、③でも出てくるので、それでも表記が足りない部分があれば、ご指摘いただきたい。

問 1、2、3、7 については、事務局では選択肢が足りないと思っているので、恒例の活動だというのがあれば、是非出していただきたい。

【高橋会長】

皆さんの各町内にある行事等々を、思い浮かべていただき、ここに記載していない活動等々があれば、発言願う。

【塚田(誠)委員】

問 3 で、私の地区では、南方祭りの延長で懇親会をやっている。祭りが復活したという流れから、そういうものも入れてよいのではないか。祭りに含めてもよいが。

【高橋会長】

あえて春、夏という形ではなく、他の祭りということ。

【馬場委員】

問 5 「町内会館の利活用」に、町内会の会議、町内会の行事、老人会、子ども会と具体的に記載があるが、選択肢に丸を付けるだけではなく、括弧をつけて、具体的な内容や、年何回実施しているかを記入していただいた方がよいのではないか。それと町内会となると、サロンは抜くべきではないか。

【渡邊係長】

この設問では、会館の利活用について伺っているので、町内会館を会場に実施されているであろう事業を記載した。皆さんの設問の意図もあると思うので、そこを整理していただきたい。

それと、利用の頻度として、例えば町内会の会議で年間どのぐらい使用しているかということ括弧に記入してもらう方法もある。

【高橋会長】

問 5 で、サークル活動や多面的機能の維持活動を町内会でも行っているところがあると思う。高土区では 5 町内会が頑張っておられると思うので、これも入れてほしい。

問 6 には、ニュースポーツの中にもあるが、輪投げ、ゲートボール、ウォーキングなども入れてほしい。

問 7 については、問 6 の形を踏まえれば、この問 7 はいらないのではないか。

【渡邊係長】

問 6 は今あるもので、問 7 は今後あったらよいものということで設定した。こういうものがあればコミュニケーションが取りやすいという設問になる。

【高橋会長】

そうすると問 3 と同じではないか。

【渡邊係長】

問 3 は、コミュニケーションに限らずということになる。

【高橋会長】

個人的に設問を減らすことも考えている。内容が重なっている部分やニュアンス的に不要な部分もあると判断する。

問7に関して皆さんはどう考えるか。

【山本委員】

集計しやすい方がよい。コミュニケーションとして問6、7があり、問3は事業の立ち上げなので、このままでよいと思う。コミュニケーションは、書きたい人が多いかもしれない。飯田町内会は住民同士がコミュニケーションを取る機会が多いので、多分たくさん書くと思う。問8も「地域の情報を知る有効なコミュニケーションツールを確認する」とあり、問9もコミュニケーションに関係している。問6と問7を合体させる方法もあるが難しい。

【上野(美)委員】

設問は基本的に選択してもらい、書き込むのは、その他を選んだときに自由記入してもらうことになる、問6と問7に同じ選択肢があるのは問題ないのかというイメージになる。選択する項目を非常に細かくしてたくさん載せるか、ある程度絞って載せるか、集計の大変さもあるが、選択肢を選ぶということで行くと、それこそグラウンドゴルフ、ニュースポーツ、輪投げなど、選択肢がたくさんあると選びやすくなる。

【高橋会長】

このアンケートにはその他があり、ここで各町内会長の意見や、この内容を網羅しない部分をフォローできると私は理解した。

【渡邊係長】

問6と問7の選択肢は全く同じものということで、多分同じものには丸は付かないと思う。あえて同じ選択肢を並べ、これはやっているが、これはやっていないので今後やりたいという形で回答をいただきたいと思う。

【高橋会長】

問8について、ご近所付き合いと各行事への参加を追加したい。行事に出てみるといういろいろな情報を得られるので、参加してもらえる町内があればと思う。

【塚田(誠)委員】

問8に入れるなら、問9にも入れてはどうか。

【渡邊係長】

先ほどの問6、7と同様に選択肢を同じにするが、有線放送は現在ないため、問8から

有線放送を除いた形で同じようにする。

皆さんにお聞きするが、問 8 でインターネット（SNS 含む）と記載したが、SNS だと分かりにくい可能性がある。多分 LINE が一番よくある手段だと思うが、インターネットより LINE と記載した方が分かりやすいか。

【委員】

はい。

【渡邊係長】

それでは選択肢として LINE と記載する。問 9 に、高士区限定のインターネット掲示板（アプリ）とあるが、これについても問 8 には、多分今はそういうものはないと思うので、あえて問 9 で記載する。

【高橋会長】

他に意見はあるか。

（発言無し）

意見が無いようなので、次に「(2)コミュニティ」の「②老人会」について、意見はあるか。

【山本委員】

老人会は実際、婦人会の手伝いがないと大変だと聞いている。私も婦人会に入っているが、もし追加してもらえらば、この老人会のところで、お手伝いさん（ボランティア）の状況などを聞くのは可能か。今回、高士まつりでいろいろな役をやり、とても大変だった。本当にボランティア活動であり、それが例えば各町内でどれぐらい出ているのか、町内会長では分からないかもしれないが、必要があればと思い、現状が分かってよいと思った。

【渡邊係長】

人手もしくは担い手が足りているかを確認し、足りていない時の対応の内容を選択形式にする。その中に、婦人会から手伝ってもらっているなどを選択項目とする。

【山本委員】

本当に婦人会頼みの状態で、これを機会に知ってほしい。今回の祭りはとても大変だった。私は一番若手らしく、高士地区にはもう 20 年暮らしているので、いろいろと分かってきているし、地区の人とも大体知り合いなので、皆と会話できるが、今後を考えると、若い人たちを次々と入れていかないと成り立たなくなる。でも自分だけ声を上げて

も無理で、行政からの助けや、皆さんとの情報共有として、もしここに入れてもらえる
と、ありがたい。

【塚田(誠)委員】

問 2 の「活動内容」に、輪投げやゲートボールを入れる。もし活動できるなら、お茶
飲み会や公民館の活動など、皆で会える機会を作るというか、イベントを作るとい
うのはどうか。

【高橋会長】

輪投げや茶話会、ボッチャ。ボランティア活動と一緒にいるが奉仕活動、花壇の美化
活動や整備、見守り活動もやっていると思う。それから、私の町内ではボウリング大会
と飲み会、日帰り旅行などの活動をしている。

問 2-2 の「参加状況」について、とても、まあまあ、全くとあるが、この項目でよい
か。

【上野(美)委員】

とても多いのか少ないのか。

【高橋会長】

分かりやすくした方がよい。

他に意見はあるか。

(発言無し)

意見が無いようなので、次に「(2)コミュニティ」の「③こども会」について、意見は
あるか。

【塚田(誠)委員】

問 1-2 で、「会員（子ども）数」よりも「軒数」の方がよいのではないかと。1 軒に 3
人きょうだいとなると、軒数としては 1 だが、1 軒では子ども会にならない。子供のいる
家が数軒集まって、子ども会になるので、記載方法を見直すべき。

【上野(美)委員】

3 人きょうだいで 1 軒だと成り立たないと思う。2 軒で 5 人であれば、成り立つ。

【高橋会長】

どちらかにした方がよい。

【塚田(誠)委員】

子ども会となれば、人数ではなく軒数だけでよい気がする。例えば、町内で子供のい

る家が2軒あり、その2軒で子ども会やっているなど、1軒で子ども会をやっているということはないかと思う。

【高橋会長】

2軒で子ども会をやっているが、その内の1軒が出ていないというところはある。

【塚田(誠)委員】

軒数にして括弧をつけて、そこに人数を入れた方がよい。

【渡邊係長】

子ども会は何歳までが対象か。

【山本委員】

小学1年生から6年生まで。

【渡邊係長】

小学生までと、注意書きを記載する。

【上野副会長】

問2「活動内容」について、入学祝いがあるならば、卒業祝い。それと、夏キャンプをしている子ども会があると思うので、キャンプもいれてはどうか。

【山本委員】

キャンプが入るなら、旅行もいれてはどうか。

【塚田(誠)委員】

廃品回収や清掃活動、ごみ拾い。

【高橋会長】

小学校の体育大会や夏祭り納涼会に、子供たちは参加しているのではないか。

【塩尻委員】

うちは子ども会と勉強会をやっている。ひまわりと蛍についての活動で、ひまわりの植栽や、看板を子ども会から書いてもらっている。3月には1年の活動の締めくくりとして、会館で勉強会を開催している。

【渡邊係長】

先ほど「①町内会」のところで、町内会以外に子ども会や老人会の設置状態について、意見をいただいたが、この設問で足りてなければ追加するか。

【高橋会長】

ここはこの内容で進める。

【渡邊係長】

承知した。

【高橋会長】

問 2-2「参加状況」について、子どもの人数も少ないので、参加状況は必要か。

【山本委員】

子どもがいるか、いないか。何をしているかが分かればよい。

【高橋会長】

参加率というか、少人数なので、おそらくどこも全員参加で行っていると思うので、この設問は不要と考える。削除してよいか。

(よしの声)

問 2-2 は削除する。

他に意見はあるか。

(発言無し)

意見が無いようなので、次に「(2)コミュニティ」の「④その他の町内会の団体」について、意見はあるか。

【塚田(誠)委員】

消防団を追加してはどうか。

【上野副会長】

南方では有志会というのがあり、いろいろな行事を行っているので有志会を入れたい。それと今、同級会や同窓会はやっているのか。やっているのであれば、それも入れた方がよいと思う。

【高橋会長】

それは町内会の活動ではないのではないか。

あと、皆さんの町内会には、壮年会はあるか。

(なしの声)

承知した。

【塩尻委員】

消防団は自主防災組織とは違うのか。

【上野副会長】

自主防災組織は、あくまでも町内会で作る組織。

【高橋会長】

その中に消防団員がいる可能性はあるが、組織は別になる。

他に意見はあるか。

(発言無し)

意見が無いようなので、次に「(3)子育て」について、意見はあるか。

子ども会と重複するかもしれないが、夏祭り、納涼会、見守り、体育大会を入れてみてはどうか。

【上野副会長】

上越市ファミリー綱引大会には地区同士で参加していて、各町内にも声掛けをしている。ファミリー綱引大会を入れたい。

【渡邊係長】

具体的な選択肢をたくさん出していただけるのならば、例として書いてある世代間交流型の行事は削除する。皆さんから多くのご意見いただきたい。

【山本委員】

飯田だと飯田祭りという大きな祭りがあり、その時に神輿を担ぐ。地域の人と地域を練り歩いて、そこでご祝儀をいただく。それが支援だと思う。それがこの世代間交流型の行事に入るのか。

【高橋会長】

夏祭りでよいのではないか。

【塩尻委員】

うちも子供神輿があったが、子供がいなくなり、なくなった。神輿は小学校の校長先生が作ってくれた。

【高橋会長】

うちも立派な神輿があるが、担ぎ手がいなくなり会館に飾ってある。

【塚田(誠)委員】

問 1 に、団子まきを入れてほしい。うちの地区では団子まきをやっている。ここに記載すれば、団子まきをやっていることが分かりアピールできる。

【山本委員】

団子まきは冬に行うのか。

【上野副会長】

3月20日に行う。今の新しい住職が非常に積極的で、檀家や宗派に関係なく参加してよい。高士地区に全戸にチラシを配り、参加を募っている。去年は50人、今年は45人参加した。

【塚田(誠)委員】

団子まきとは、米粉を団子にして、乾燥させた後にまく。福餅というものがあり、団子の中に福と書いてある餅を投げ、それを取ると、大きな福の運がもらえると言われている。大きな袋に入っているたくさんの団子がもらえるという行事である。

【渡邊係長】

おそらく町内会の行事ではないと思うので、問1の「町内の」という文言を「地域の」もしくは「高士地区の」に変更した方がよいのではと考える。それによって皆さんの選択肢の幅も広がり、綱引きなども町内行事なのかを気にすることなく、回答いただけると思う。

【山本委員】

確かに飯田祭りも、お盆で実家に帰省した人が練り歩けるようにという祭りなので、参加者は町内の人だけではない。

【高橋会長】

「高士地区の」に変更する。

他に意見はあるか。

(発言無し)

意見が無いようなので、次に「(4)その他」について進むが、この項目は必要か。

【渡邊係長】

この項目は最後に自由意見を記入していただく欄で、前回、率直な意見をお聴きしたいという意見もあり作成した。

【高橋会長】

「町内で困っている問題についてお聴かせください」という設問を追加してはどうか。

【渡邊係長】

これからまた皆さんと課題の整理に入っていくので、今の「町内で困っていることをお聴かせください」という意味も含め、(4)のその他のところに含むことにしてはどうか。

【高橋会長】

(4)その他に含んでよいか。

(よしの声)

追加する。

次に「協議会だよりなぞなぞ」について、意見はあるか。

問 1 には選択肢があるが、問 2、問 3 にも選択肢が必要ではないか。

【上野副会長】

私も問 1 と同じように問 2、3 にも選択肢がある方が、積極的に回答できると思う。

【渡邊係長】

これは地域協議会だよりに後日掲載するなぞなぞで、見て考えていただき、答えも同じページの違う所に載せる予定。問 2、問 3 にも選択肢を作り、皆さんに考えていただけるようにする。

【高橋会長】

それでは、事務局に問 2、3 の選択肢の作成を依頼する。

次に、全体を通して、意見はあるか。

(発言無し)

いただいた意見は、改めて事務局と整理させていただく。

以上で、次第 3 議題「自主的な審議」の「自主的審議事項について」を終了する。

次に、次第 4 その他「(1) 次回開催日程」に入る。事務局の説明を求める。

【村山副所長】

・次回の協議会について説明

— 日程調整 —

・令和 7 年度諏訪区、津有区、高土区合同地域協議会

(令和 7 年度第 6 回高土区地域協議会)

9 月 25 日 (木) 午後 6 時 30 分から

津有地区公民館 大会議室 (予定)

【渡邊係長】

・次回の協議会、委員研修の内容について説明

【高橋会長】

他に何かあるか。

(発言無し)

以上で次第 4 その他「(1) 次回開催日程」を終了する。

次に、次第4その他「(2) その他」に入る。

その他、何かあるか。

【鈴木主事】

- ・保護者の皆さんからお話を聴く会についてのチラシを配布する旨の説明。

【高橋会長】

他に何かあるか。

(無しの声)

【上野副会長】

- ・閉会の挨拶

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 中部まちづくりセンター

TEL : 025-526-1690

E-mail : chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。